



東京教区 保育連盟会報

発行

東京教区保育連盟

〒104-0045

東京都中央区築地3-15-1

本願寺築地別院内

TEL (03) 3541-1666

FAX (03) 3546-1860



白道保育園お誕生日会

静岡東組善教寺本堂にて

当東京教区保育連盟では、九月三十日に理事長・園長・主任等施設経営者のための第一回勉強会を開催しました。

当日は、本派保育連盟研修委員長の浅野良浩先生をご講師に「いのちの豊かな響き合いをささえる園運営のあり方」とのテーマをいただき、十名あまりの参加者を得てまことの保育についての勉強いたしました。

現在、幼稚園・保育園は経営面では、園児の確保や職員の管理そして行政との連携など通常の業務をこなしていけば成り立ちます。地域格差はありますが、地方公共団体よりの委託を受けて保育をする保育園はともかく、最近では幼稚園でも多額の公的な補助金により運営がなされています。そこでは、暗黙のうちに、宗教色をできるだけ薄めていくというような意識が働いてきたような気がいたします。

公教育では、宗教を取り扱う事ができません。しかし、私たち民間の園では、宗教色を打ち出す事に遠慮はいりません。私の園でも、毎年川崎市の指導監査があります。その中で宗教的情操教育に関

地道な研鑽の積み重ねを

東京教区保育連盟会長

小林 泰善

しては、監査官から「公立ではできないところを補ってもらっている」と、常に好意的な評価をいただいています。

今回の勉強会で、講師の浅野先生は、園運営にあたって教育内容の工夫などいろいろと苦勞をされたが、結果的には、真宗保育である「まことの保育」を園の特徴として前面に打ち出す事により、現在では地域において信頼され人気のある幼稚園となつてお話をしてくださりました。

社会は今、姿の見えないものよりも、明確な立場を持ったものを求めているのだと思います。もちろん、そこには安心して子どもをあずける事ができるといふ信頼感がなければなりません。理事長・園長・主任そして保育士や教諭も、「まことの保育」の保育者である事に自信を持って保育にあたる事が理想です。それは、地道な研鑽の積み重ねが肝要です。

教区保育連盟では、加盟園がお互いに協力しながら「まことの保育」を推進していきたいと思つています。第二回勉強会は、三月十一日に実施の予定です。



白道保育園 遠藤亜紀

私は今年で保育士になり6年目になります。短大で「仏教保育」について少し触れてきたせいもあり「まことの保育」について、正直堅苦しいイメージを持っていました。しかし、6年目になった今、そのイメージは全くといって良い程無くなりました。それは、自分にとって「人として」の勉強になることばかりだったからです。

今までいかに自分が「手を合わせる」という事をしていなかった事、何に対しても感謝の心を忘れてはいけないはずなのにどこかでそれを忘れてしまっていた事を考えさせられました。そして、そんな自分のままでいい子供たちがどうやってそれをつたえてい



ば良いのかと考えたことがあります。しかし、園長先生が「合掌・礼拝」している後ろ姿を見た時、言葉で伝えることも必要だけれど自分がまずその姿を見せ、態度に表し伝えていくようにしようと思ったのです。

態度で表すように心掛ける事により、自分自身に身につけてきたものを感じました。それは、自分



は周りの環境、周りの人たちに支えられながら生きていくという事を素直に「感謝」の気持ちとして持つ事が出来た事でした。

これからまだまだ勉強しなければならぬ事はたくさんあります。そのひとつひとつを子供たちとゆっくり考え、共に成長していく事が出来れば良いと思っています。そして、おもしろいやりのある人間に育ってくれるように願いを込めながら子供たちと接し、これからの保育に努めていきたいと思えます。



編集部では、皆さまから保育の実践を通じて「まことの保育」について、日頃思っていることや悩み事などのご意見を伺いたと思います。

また、保育連盟会報についてのご意見でも構いませんので、どしどしお寄せください。

宛先

東京教区教務所 保育連盟会報編集部

園 紹 介



ともがきの園を訪ねて

第34回

第一若草幼稚園

園 長 川口 静水

経営主体 学校法人若草学園

第一若草幼稚園

所在地 足立区関原二四十一

(〇三三八四〇一三五四一)

<http://www.daichi->

[wakakusaeid.jp/](http://www.wakakusaeid.jp/)



東武鉄道
伊勢崎線西
新井駅から
南へ一キロ
程、近くに
は荒川に架

かる西新井橋があり、自然と住宅が調和する街並みの中に第一若草幼稚園があります。五十三年という長い歴史を持つ幼稚園です。

幼稚園の母体となる専念寺は、開基住職川口法水先生が勉学のために昭和初期に熊本より上京し、日本大学宗教学科卒業後、浄土真宗のみ教えが希薄のこの地に布教

伝道すべく、足立区本木町に昭和五年に建立されました。足立区に於ける本願寺派寺院創建の第一号でありました。

法水先生は幼児期の仏教保育の必要を痛感し、寺院の教化事業の一環として、昭和二十四年九月、専念寺若草幼稚園を区内第一号幼稚園として設立されました。園児は三十数名でした。師は同二十六年まで、専念寺住職としてみ教えを伝え、初代幼稚園長として幼児保育に尽力されました。

法水先生の亡くなられた後、奥様の川口ウエノ先生が園長に就任されました。人口の増加やベビープームで年々園児が増え、創立二十周年記念として新園舎が完成し



ました。ウエノ先生は平成七年までの四十数年間、幼児教育に尽力されました。

現園長の川口静水先生は現住職川口法也先生の実弟で、築地別院に勤務された時にはパイオルガンを演奏する等、仏教音楽にも貢献されています。平成十三年三月、教育内容の一層の充実を計るため学校法人となり、園舎を改築し名称を改め、現在の体制が整いました。

第一若草幼稚園では、仏教思想を人間の形成の根本理念として、人間性豊かな子供を育むことを目標としています。子供達は毎朝ホールの阿弥陀様の前でおつとめをします。専念寺と距離的に少し離れている為、日々のお参りを大切にしています。遠足の時にはバスの中でおつとめをします。また別院の報恩講に参拝し、宗教的情操を育んでいます。

子供達は園庭にあるビワや柿の木の実を収穫し、また年間を通して実のなる様子や色づくことに気づきます。四季にあわせ近隣の公園や土手で遊び自然と触れ合います。

本幼稚園では、音楽・絵画・体



操を専任講師がそれぞれ指導しています。特に音楽指導は年少組ではリズム遊び、年中組では器楽演奏、年長組ではリード合奏を中心にして楽しく音楽に触れています。運動会での鼓笛隊の行進やお遊戯会でのコンサート等、音楽を通して音感やリズム感だけでなく、協調性や人を思いやる気持ちなどが自然と育まれています。

今年、ホームページを開設し保育目標や活動内容を載せ、開かれた園運営がなされています。また各行事の手伝いなど職員と父母会とが一体となった園運営がなされています。

行事報告

新任保育士・教諭研修会

日 時 2002年4月1日(月)10:00～
 場 所 築地別院「講堂」
 研修テーマ ご縁…『まこと』に照らされ、育ち合
 う世界を求めて
 講 師 高輪真澄副会長、牧野信子理事、
 酒井良一氏
 参加者 63名(新任以外7名)

第1回理事会

日 時 2002年4月11日(木)14:00～
 場 所 築地別院「二階会議室」
 出席者 7名

総 会

日 時 2002年4月22日(月)16:00～
 場 所 築地別院第一伝道会館「伽羅」
 出席者 5名

しんらんさまとこどものつどい

日 時 2002年5月20日(月)10:30～
 場 所 築地別院「本堂」
 出席者 405名

第2回理事会

日 時 2002年6月6日(木)14:00～
 場 所 築地別院第一伝道会館「伽羅」
 出席者 8名

保育者研修会

日 時 2002年6月22日(土)13:00～
 場 所 築地別院第二伝道会館「蓮華殿」

研修テーマ 真実(まこと)との出会い
 講 師 渡辺了生師
 参加者 101名



第3回理事会

日 時 2002年9月30日(月)13:00～
 場 所 築地別院第一伝道会館「伽羅」
 出席者 7名

勉強会

日 時 2002年9月30日(月)15:00～
 場 所 築地別院第一伝道会館「伽羅」
 研修テーマ いのちの豊かな響き合いをささえる
 園運営のあり方
 講 師 浅野良浩師
 参加者 12名

園児の報恩講

日 時 2002年11月8日(金)11:00～
 場 所 本願寺築地別院「本堂」
 講 師 高輪真澄副会長
 参加者 649名



今後の行事予定

園長新年研修会

日 時 2003年1月22日(水)～23日(木)
 研修会場 戸田幼稚園
 (静岡県田方郡戸田村)
 宿泊場所 松崎プリンスホテル
 (静岡県賀茂郡松崎町松崎温泉)

第4回理事会

日 時 2003年3月11日(火)14:00～
 場 所 築地別院第一伝道会館「伽羅」

保育会報編集会議 随時開催

35号発刊予定(園紹介…真成幼稚園)

新任保育士・教諭研修会 (2003年度採用者対象)

日 時 2003年3月25日(火)
 場 所 築地別院「講堂」
 講 師 未定